

JSUG Concur 部会 会則

2020年5月18日
JSUG Concur 部会幹事会

1. 活動目的

本部会は、SAP Concur(以下、Concur)を利用中或いは利用検討中の企業社員が情報交換や勉強会等を通じて Concur に関する知見を深め、Concur を最大限活用する方法を探求するとともに、会員相互の親睦啓発も実施し、参加企業各社の更なる事業促進に寄与することを目的とする。

2. 活動原則

- 1) JSUG の活動目的に則り、Concur に関する最新の情報入手・共有(Education)、部会参加企業の相互合流(Network)、Concur を取り巻く関係者との協業(Influence)に重点を置き活動する。
- 2) 部会参加企業・パートナーである株式会社コンカー(以下、コンカー)・Concur 関連サービス提供社・その他関係者それぞれにメリットがある前向きな活動を行う。
- 3) 部会では Concur 及び関連製品の標準的なプロセス・仕様・高度活用方法をトピックとして取り上げる。参加企業の個社要件に基づく製品仕様改善や要望等に関する議論は控える。

3. 参加資格

Concur を利用中或いは利用検討中の JSUG 会員企業に属する者(*1)、JSUG 会員参加を検討する企業に属する者(*2)

(*1)活動目的・活動原則に鑑み、本部会参加者は Concur 利用者を対象とするものであり、営業活動ないし競合製品研究を目的としたご参加はご遠慮頂く。(部会幹事会が承認した場合を除く)

(*2)JSUG 会員を基本とするも、JSUG に未加入で今後参加を検討する場合は参加を認める。

また、コンカーが主催する部会イベントにおいては、コンカーが認める全ての Concur 利用者を参加可能とする。

4. 活動内容

- 1) Education
 - ✓ Concur の導入方法、保守運用、データ分析方法等の情報交換
 - ✓ Concur の最新情報に関するヒアリング、講習会等の実施
- 2) Network
 - ✓ 参加企業同士の交流会実施
- 3) Influence
 - ✓ 経費精算関連法令等に関し、関係者からのヒアリングや提言の実施
 - ✓ コンカーと協業し、Concur をさらに高度活用する案の企画・実行
- 4) その他
 - ✓ 参加企業或いはコンカーの発案に基づく諸活動

5. Concur 部会幹事会の構成

1) 体制

- ✓ 部会長(1社)、運営責任者(1社)、オピニオンリーダー(数社)・コンカーで構成する。

2) 部会幹事会の参画者選定並びに次年度の体制決定

- ✓ 部会参加企業から提案があった場合は、部会幹事会にて協議の上、決定する。
- ✓ 新規オピニオンリーダーの参画は年度中も可能とする。
- ✓ 前年度部会幹事会内で次期体制を決定する。

6. 総会・部会幹事会会合概要

1) 総会

- ✓ 部会参加者全員が参加できる場とする。

JSUG Focus 及び JSUG Conference と合わせて総会を開催する。但し、SAP ジャパン株式会社が主催するイベントにて本総会を開催する場合は、会員に限らずイベント参加者も参加可能とする。

- ✓ 総会の内容については部会幹事会にて検討し、JSUG 事務局と協業のもと準備する。

2) 部会幹事会

- ✓ 前述 5 で決定された幹事会メンバーにて、四半期ごとに開催する。
- ✓ 1 年間の部会運営、総会内容の協議、個別ワーキンググループに関する協議を実施する。
- ✓ 事務局内でも情報収集を行い、Concur 部会に還元する方策を検討する。

7. 個別ワーキンググループの組成と運営

1) 組成

- ✓ 部会会員は、部会幹事会の承認のもと、ワーキンググループを立ち上げることができる。
- ✓ ワーキンググループは Concur 部会参加企業 2 社以上(コンカーは含めない)で構成する。

2) 運営

- ✓ 個別ワーキンググループ構成メンバー内で、リーダーを選任し、運営をする。
- ✓ ワーキンググループリーダーは、四半期に一度、部会幹事会にメールで報告をする。
- ✓ コンカーの協力を仰ぐ場合は、部会幹事会経由でコンカーに連絡をする。

8. 会則の管理

- 1) 本会則は Concur 部会幹事会にて制定・改定・管理をする。
- 2) 会則を改定する場合は、コンカーの意見も確認の上、手続きを進める。

会則変更履歴

2020 年 5 月 18 日 部会則策定